

## YKKAP株式会社九州事業所（3年商業科生徒）

私は、YKKAP株式会社九州事業所に就職します。私が進路について真剣に考え始めたのは3年生の1学期になってからでした。それまでは、何度も先輩方や先生方から進路についてのお話を聞く機会があっても、自分の進路について深く考えることはほとんどありませんでした。そんな中3年生になり、友達と進路についてよく話すようになりました。周りの友達は自分の進路についてしっかりと考えていました。そのような友達の話聞き、私もしっかりと考えなければならぬといけぬと思いました。それから私は将来何がしたいのか、どのような大人になりたいのかと考えるようになりました。私が進路について考え始めた頃は進学しようと考えていました、しかし、両親や先生方、友達と話していく中で、高校を卒業してすぐに仕事に就きたいと考えるようになり、就職という道を選びました。

私が数多くある企業の中からYKKAP株式会社を選んだのは、地元の会社であり、また、窓などを作っていることから、とても自分にとって身近な会社だと感じたからです。私は、試験に向けて過去の受験報告書を見て、どのような問題が出ているのか、面接はどのようなやり方で、どんなことを聞かれたのかなどを調べました。そして何度も過去の受験報告書の問題を解き、何度も面接の練習をしました。試験当日は、勉強していた過去の問題が多く出たので、すらすらと解くことができました。また、面接も緊張はしましたが、何度も練習してきちんと準備をしていたので、落ち着いて話すことができました。

私が皆さんに伝えたいことは、準備が大切だということ、また、誰にも負けない自分の強みを多く見つけることです。これからは全てが周りの人との競争です。将来の夢や進路を実現させるためには準備が大切です。これから誰にも負けない自分の強みを見つけ、2年後、3年後、自分が何をしているのかをしっかりと思い描きながら、これからも頑張ってください。